

令和6年度 補助金等成果報告書

(単位:円)

No.	1	部名	観光・産業部	課名	農林水産課
補助金等の名称		農業担い手組織活動補助金			
補助金等の額(円)		100,000			
補助金等の成果	効果	児童・生徒たちの農作業体験へのサポートを実施したことにより、子どもたちへの食育啓発を行うことができた。 また、農業関連イベントへの出店を行い地元産農産物のPRを行うことができた。			
	区分	評価	5:非常に高い 4:高い 3:普通 2:低い 1:非常に低い		
	公益性	3	福祉の増進、地域の振興等のため必要であるか。市の施策と合致しているか。		
	有効性	3	客観的な効果があるか。施策の実現のために効果的かつ効率的な手段であるか。		
	公平性	3	機会の均等が保たれているか。他の補助制度と比較し基準が均衡を欠いていないか。		
	適格性	3	根拠が法令等に抵触していないか。対象事業が団体等の目的と合致しているか。		
	総合評価	B	A.拡大・重点化 B.現状維持 C.改善・見直し D.縮小 E.休止・廃止 地元農産物のPRと子供たちへの食育啓発を行うことで、地域農業への理解と関心を深めることができた。地域の農業振興と次世代育成に貢献しており、今後もさらなる効果が期待できるため、継続していきたい。		
No.	2	部名	観光・産業部	課名	農林水産課
補助金等の名称		別府市鳥獣害対策協議会補助金			
補助金等の額(円)		5,620,000			
補助金等の成果	効果	放任果樹の伐採、通年による野猿の追払い、大型おりによる捕獲等により、サルによる農林作物被害が軽減された。 初心者狩猟講習会受講料助成により新規狩猟者の確保につながった。			
	区分	評価	5:非常に高い 4:高い 3:普通 2:低い 1:非常に低い		
	公益性	3	福祉の増進、地域の振興等のため必要であるか。市の施策と合致しているか。		
	有効性	3	客観的な効果があるか。施策の実現のために効果的かつ効率的な手段であるか。		
	公平性	3	機会の均等が保たれているか。他の補助制度と比較し基準が均衡を欠いていないか。		
	適格性	3	根拠が法令等に抵触していないか。対象事業が団体等の目的と合致しているか。		
	総合評価	B	A.拡大・重点化 B.現状維持 C.改善・見直し D.縮小 E.休止・廃止 鳥獣の生息分布域の拡大や高齢化による耕作放棄地の増加に伴い深刻化している鳥獣による農林業等の被害軽減のため、地域の農林業振興に寄与する取組みとして今後も継続していきたい。		
No.	3	部名	観光・産業部	課名	農林水産課
補助金等の名称		経営所得安定対策等推進事業費補助金			
補助金等の額(円)		2,450,000			
補助金等の成果	効果	別府市農業再生協議会が実施する対象作物面積等の確認(現地確認)、農業者情報システムの集計事務、産地交付金の要件設定・確認事務等に補助金を交付することにより、経営所得安定対策事業の推進を図ることができた。			
	区分	評価	5:非常に高い 4:高い 3:普通 2:低い 1:非常に低い		
	公益性	3	福祉の増進、地域の振興等のため必要であるか。市の施策と合致しているか。		
	有効性	3	客観的な効果があるか。施策の実現のために効果的かつ効率的な手段であるか。		
	公平性	3	機会の均等が保たれているか。他の補助制度と比較し基準が均衡を欠いていないか。		
	適格性	3	根拠が法令等に抵触していないか。対象事業が団体等の目的と合致しているか。		
	総合評価	B	A.拡大・重点化 B.現状維持 C.改善・見直し D.縮小 E.休止・廃止 別府市農業再生協議会が経営所得安定対策事業を実施することで、農業者の経営の安定を図り、農業生産を持続可能にするため今後も継続していきたい。		

令和6年度 補助金等成果報告書

(単位:円)

No.	4	部名	観光・産業部	課名	農林水産課
補助金等の名称		大分県農林水産祭(農業部門)開催補助金			
補助金等の額(円)		4,500,000			
補助金等の成果	効果	農林水産業取組PR、市町村・観光PR、幅広い世代の参画(大学・高校等)、環境保全に向けた取り組みの推進が図れた。			
	区分	評価	5:非常に高い 4:高い 3:普通 2:低い 1:非常に低い		
	公益性	4	福祉の増進、地域の振興等のため必要であるか。市の施策と合致しているか。		
	有効性	4	客観的な効果があるか。施策の実現のために効果的かつ効率的な手段であるか。		
	公平性	3	機会の均等が保たれているか。他の補助制度と比較し基準が均衡を欠いていないか。		
	適格性	3	根拠が法令等に抵触していないか。対象事業が団体等の目的と合致しているか。		
	総合評価	B	A.拡大・重点化 B.現状維持 C.改善・見直し D.縮小 E.休止・廃止 消費者と生産者の交流を通じて、県産農産物の魅力を発信するとともに、生産者、県民、関係団体、行政が一体となって、県内農業への理解を深め、農業の振興を図るため、今後も推進していく。		
No.	5	部名	観光・産業部	課名	農林水産課
補助金等の名称		別府市市街地周辺多面的機能保全交付金			
補助金等の額(円)		1,251,100			
補助金等の成果	効果	農業生産活動を行う地域の共同活動を支援することによって、農地・農業用施設の多面的な機能を保全することができた。			
	区分	評価	5:非常に高い 4:高い 3:普通 2:低い 1:非常に低い		
	公益性	3	福祉の増進、地域の振興等のため必要であるか。市の施策と合致しているか。		
	有効性	3	客観的な効果があるか。施策の実現のために効果的かつ効率的な手段であるか。		
	公平性	3	機会の均等が保たれているか。他の補助制度と比較し基準が均衡を欠いていないか。		
	適格性	3	根拠が法令等に抵触していないか。対象事業が団体等の目的と合致しているか。		
	総合評価	B	A.拡大・重点化 B.現状維持 C.改善・見直し D.縮小 E.休止・廃止 共同活動を支援することによって、農地・農業用施設の多面的な機能の保全を図り、農業生産活動の維持等に寄与するため、今後も事業を継続したい。		
No.	6	部名	観光・産業部	課名	農林水産課
補助金等の名称		別府市園芸組合連合会補助金			
補助金等の額(円)		220,000			
補助金等の成果	効果	農業に関連した研修を実施することにより、栽培技術や管理方法の習得が図られた。また、先進地域の動向や経営モデルの学習をすることで市内生産者の意欲向上が図られ、別府市の気候・土壌に適した作物の検討が図られた。			
	区分	評価	5:非常に高い 4:高い 3:普通 2:低い 1:非常に低い		
	公益性	3	福祉の増進、地域の振興等のため必要であるか。市の施策と合致しているか。		
	有効性	3	客観的な効果があるか。施策の実現のために効果的かつ効率的な手段であるか。		
	公平性	3	機会の均等が保たれているか。他の補助制度と比較し基準が均衡を欠いていないか。		
	適格性	3	根拠が法令等に抵触していないか。対象事業が団体等の目的と合致しているか。		
	総合評価	B	A.拡大・重点化 B.現状維持 C.改善・見直し D.縮小 E.休止・廃止 先進地視察研修により、他産地での栽培品種の動向把握ができ、市内生産者の技術向上や別府市における新規品目導入の研究になるため、今後も継続していきたい。		

令和6年度 補助金等成果報告書

(単位:円)

No.	7	部名	観光・産業部	課名	農林水産課
補助金等の名称		別府日出和牛協議会(別府地区)事業補助金			
補助金等の額(円)		187,000			
補助金等の成果	効果	東部地区畜産共進会へ別府地区から1頭出品することができた。また、防疫対策や駆虫薬の配布、獣医師手配を行うことで、家畜伝染病予防など家畜保健衛生の向上を図ることができた。			
	区分	評価	5:非常に高い 4:高い 3:普通 2:低い 1:非常に低い		
	公益性	3	福祉の増進、地域の振興等のため必要であるか。市の施策と合致しているか。		
	有効性	3	客観的な効果があるか。施策の実現のために効果的かつ効率的な手段であるか。		
	公平性	3	機会の均等が保たれているか。他の補助制度と比較し基準が均衡を欠いていないか。		
	適格性	3	根拠が法令等に抵触していないか。対象事業が団体等の目的と合致しているか。		
	総合評価	B	A.拡大・重点化 B.現状維持 C.改善・見直し D.縮小 E.休止・廃止 家畜伝染病予防など家畜保健衛生の向上及び別府地区の和牛生産向上のため、今後も継続していきたい。		
No.	8	部名	観光・産業部	課名	農林水産課
補助金等の名称		大分県畜産共進会開催補助金			
補助金等の額(円)		600,000			
補助金等の成果	効果	多数の来場者があり、本県畜産への理解醸成及び県内外へ向け「おおいと和牛」・「おおいと豊後牛」のPRができた。			
	区分	評価	5:非常に高い 4:高い 3:普通 2:低い 1:非常に低い		
	公益性	3	福祉の増進、地域の振興等のため必要であるか。市の施策と合致しているか。		
	有効性	3	客観的な効果があるか。施策の実現のために効果的かつ効率的な手段であるか。		
	公平性	3	機会の均等が保たれているか。他の補助制度と比較し基準が均衡を欠いていないか。		
	適格性	3	根拠が法令等に抵触していないか。対象事業が団体等の目的と合致しているか。		
	総合評価	B	A.拡大・重点化 B.現状維持 C.改善・見直し D.縮小 E.休止・廃止 生産者の飼養技術向上と大分県産牛の消費拡大を目指した普及啓発のため、今後も継続していきたい。		
No.	9	部名	観光・産業部	課名	農林水産課
補助金等の名称		大分県農林水産祭(林業部門)開催補助金			
補助金等の額(円)		700,000			
補助金等の成果	効果	木製品製作体験や、木製品・林産物・緑化木等の販売、体験・学習コーナー等により、森林・林業・木材に関する大切さについて県民に普及啓発を図ることができた。			
	区分	評価	5:非常に高い 4:高い 3:普通 2:低い 1:非常に低い		
	公益性	4	福祉の増進、地域の振興等のため必要であるか。市の施策と合致しているか。		
	有効性	4	客観的な効果があるか。施策の実現のために効果的かつ効率的な手段であるか。		
	公平性	3	機会の均等が保たれているか。他の補助制度と比較し基準が均衡を欠いていないか。		
	適格性	3	根拠が法令等に抵触していないか。対象事業が団体等の目的と合致しているか。		
	総合評価	B	A.拡大・重点化 B.現状維持 C.改善・見直し D.縮小 E.休止・廃止 森林の多面的機能と重要性を県民に広く周知し、林業・木材産業の活性化を図るとともに、人と森との触れ合いを促進するため、今後も継続していきたい。		

令和6年度 補助金等成果報告書

(単位:円)

No.	10	部名	観光・産業部	課名	農林水産課
補助金等の名称		栽培漁業推進事業費補助金			
補助金等の額(円)		1,500,000			
補助金等の成果	効果	大分県漁業協同組合が実施する放流用種苗の購入に対し栽培漁業推進事業費補助金を交付することにより、水産資源の維持・保全が図れた。			
	区分	評価	5:非常に高い 4:高い 3:普通 2:低い 1:非常に低い		
	公益性	3	福祉の増進、地域の振興等のため必要であるか。市の施策と合致しているか。		
	有効性	3	客観的な効果があるか。施策の実現のために効果的かつ効率的な手段であるか。		
	公平性	3	機会の均等が保たれているか。他の補助制度と比較し基準が均衡を欠いていないか。		
	適格性	3	根拠が法令等に抵触していないか。対象事業が団体等の目的と合致しているか。		
	総合評価	B	A.拡大・重点化 B.現状維持 C.改善・見直し D.縮小 E.休止・廃止 種苗(水産動物の稚魚等)の放流により別府湾内の水産資源維持といった効果を見込み、別府市の水産振興に寄与するため、今後も事業を継続いたしたい。		
No.	11	部名	観光・産業部	課名	農林水産課
補助金等の名称		大分県農林水産祭(水産部門)開催補助金			
補助金等の額(円)		977,000			
補助金等の成果	効果	水産物等の販売、各種展示等により、水産業の役割と意義について県民に広く普及することができた。			
	区分	評価	5:非常に高い 4:高い 3:普通 2:低い 1:非常に低い		
	公益性	3	福祉の増進、地域の振興等のため必要であるか。市の施策と合致しているか。		
	有効性	3	客観的な効果があるか。施策の実現のために効果的かつ効率的な手段であるか。		
	公平性	3	機会の均等が保たれているか。他の補助制度と比較し基準が均衡を欠いていないか。		
	適格性	3	根拠が法令等に抵触していないか。対象事業が団体等の目的と合致しているか。		
	総合評価	B	A.拡大・重点化 B.現状維持 C.改善・見直し D.縮小 E.休止・廃止 水産物等の販売、各種展示等を毎年定期的に行うことで、魚食普及・拡大といった効果を見込み、水産業の役割と意義について県民に広く普及できるため、今後も事業を継続いたしたい。		
No.	12	部名	観光・産業部	課名	農林水産課
補助金等の名称		棚田地域保全活動支援補助金			
補助金等の額(円)		496,100			
補助金等の成果	効果	べっぴん日農業協同組合が実施する「農機レンタルサービス」に対し、棚田地域保全活動支援補助金を交付することにより、棚田地域保全活動の推進という効果が得られた。			
	区分	評価	5:非常に高い 4:高い 3:普通 2:低い 1:非常に低い		
	公益性	4	福祉の増進、地域の振興等のため必要であるか。市の施策と合致しているか。		
	有効性	3	客観的な効果があるか。施策の実現のために効果的かつ効率的な手段であるか。		
	公平性	3	機会の均等が保たれているか。他の補助制度と比較し基準が均衡を欠いていないか。		
	適格性	3	根拠が法令等に抵触していないか。対象事業が団体等の目的と合致しているか。		
	総合評価	B	A.拡大・重点化 B.現状維持 C.改善・見直し D.縮小 E.休止・廃止 農業者が棚田地域で使用する農機の貸付にかかる費用を補助することにより、別府市内の棚田地域保全活動の推進及び景観の維持が図られたため、今後も継続していきたい。		